

# ながたの交通事故ミニ白書

令和6年7月末  
長田警察署

## ○ 交通事故発生状況

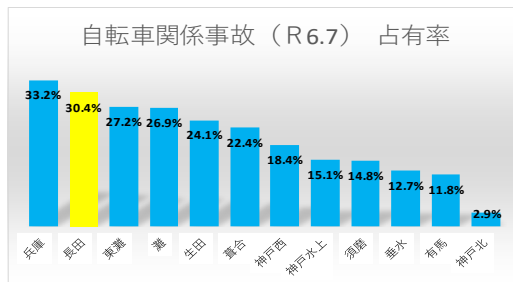
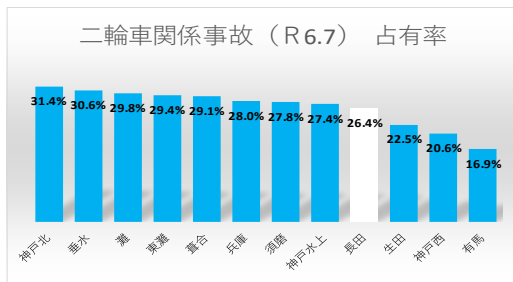
年	区分	人身事故件数	自転車事故		死者数	負傷者数	重傷者数	物件事故件数
			件数	構成率				
令和6年7月末		148	45	30.4%	0	165	8	969
令和5年7月末		176	56	31.8%	0	201	8	944
前年同期比		-28	-11	-1.4%	±	-36	0	+25

## ○ 関係事故件数 ※構成率（人身事故件数に占める割合）の高い順

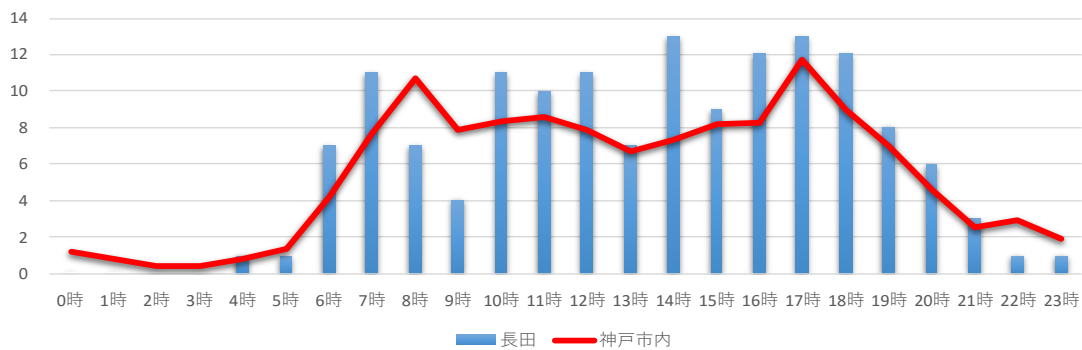
区分	神戸市内		長田区				市内ワースト	
	件数(合計)	構成率(平均)	件数	構成率	前年同期比	R5	R6	
二輪車	607	26.0%	39	26.4%	-7.7%	1	9	
自転車	476	20.4%	45	30.4%	-1.4%	1	2	
高齢者(65歳以上)	807	34.6%	52	35.1%	-5.2%	2	7	



自転車の飲酒  
運転・携帯電話は  
禁止だよ



## ○ 人身事故の時間帯別発生状況（令和6年7月）



## 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止

命を守る **ピカッと、安全!**  
**早めのライトと反射材**

**秋**の全国交通安全運動  
 令和6年9月21日(土)~30日(月)

**反射材を活用しよう!**

夕暮れ時以降は、歩行者の姿が思った以上に運転者などから認識しにくくなります。外出する時には明るい目立つ色の服装と反射材をつけて、自分の存在をアピールしましょう。

**歩行者も自らの注意で事故を防ごう!**

道路横断中の交通事故が多発しています。「歩行者優先だから」「車は止まってくれるはず」などの過信は危険です。横断歩道では、必ず止まって左右の安全を確認し、横断中も周囲の安全を確認しながら渡りましょう。